

子どもたちを守るために

子どもたちの安全・安心を守り、犯罪抑止効果をもたらす「見守りカメラ」の設置工事議案を可決しました。

設置エリアは学校周辺の通学路が中心で交差点や死角になる場所など24カ所です。

駅東側の上下水道整備へ
広野駅東側に新たな市街地を形成する区域の上下水道施設を整備する工事の2議案を可決しました。



見守りカメラ設置予定場所

工事の名称	広野町見守りカメラ設置工事
施 行 場 所	下浅見川字築地・他
工事請負代金	6093万3600円
請 負 者	東日本電信電話株式会社

復興交付金基金費 (復興のための予算) など

4億9393万円を増額補正

全会一致で可決

補正の結果

会計名	補正額	(補正後の予算額)
一般	4億5733万円	(174億881万円)
国民健康保険特別	2072万円	(10億4192万円)
公共下水道事業特別	1204万円	(4億1480万円)
介護保険特別	378万円	(4億9921万円)
後期高齢者医療特別	6万円	(4555万円)

主な内容

- 復興交付金基金費（第一期災害公営住宅交付金など）
- 二ツ沼総合公園施設等管理運営費（サイクリング広場舗装修繕）
- 地域振興対策諸経費（事業所集約適地選定）
- 道の駅整備事業費（基本構想委託）

※金額は、全て千円以下を切り捨てて表示しています。

手話が音声言語と
対等な言語であるこ
とを広く国民に広
め、きこえない子ど
もが手話を身につ
け、手話で学べ、自
由に手話を使え、さ
らには手話を言語と
して普及、研究する
ことのできる環境整
備を目的とした「手
話言語法」を制定す
ること。

【要旨】
手話言語法の制定を
求める意見書
提出者
賛成者
塩門馬小磯利雄
史子巧

採択

被災児童生徒の就学
支援事業の継続を求
める意見書
提出者
坂本小磯利雄
門馬紀一巧

【要旨】
被災児童生徒就
学支援等臨時特例交
付金は、平成24年
度から26年度までの
3ヶ年分の経費が措
置されています。
この特例交付金に
より、被災した子ど
もたちには、学校で
学ぶための諸経費及
び通学費（スクール
バスの諸経費を含
む）等の補助が行わ
れてきました。

【要旨】
高校生に対しては、
奨学金の給付として
実施できることによ
る必要があります。
この就学支援は極
めて重要で、被災し
た子どもたちに継続
した就学支援事業を
実施できるようすす
めます。

採択



中学校の授業

工事の名称	広野駅東側第1期開発整備区域汚水管渠築造工事
施 行 場 所	下浅見川字広長地内・他
工事請負代金	7160万4000円
請 負 者	株式会社金村組

工事の名称	広野駅東側第1期開発整備区域配水管布設工事
施 行 場 所	下浅見川字広長地内・他
工事請負代金	6210万0000円
請 負 者	北陽管工有限会社

工事の名称（変更なし）	小松橋橋梁整備工事
施 行 場 所（変更なし）	上浅見川字南山地内
工事請負代金	1億7010万0000円を 1億7501万850円に変更 (491万850円の増額)
【理由】	労務単価や資材高騰のため
請 負 者（変更なし）	常磐開発・山田組特定建設工事共同企業体

資材高騰などによる変更



一部供用が開始された小松橋